

●夏原グラントの視察者来訪への取組み 24日玉切りの片付け作業 6人が終日作業

本格的な梅雨入りの季節を前に、4月初めに伐採した里山農園のナラ枯れ木の玉切りは20号地及び10号地のものの整理整頓に頑張ってくださいました。午前10時には5名が集合、直径40cm～60cm長さは50cmのものが中心で、重くて高齢者にはとても手に負えない大きなものが20個はありました。そのほか一輪車で散らばっているものを集めました。朝からは気温が低く山影なので作業がはかどりましたが、それでも汗びっしょり、一仕事するたびに腰を下ろして休憩をしながら12時前には一通り整頓ができました。若い時は、一気に運び出すことができ、少し無理をしながらでも頑張りが効きました。しかし70歳を超えると口はさらに達者になりますが、暑さに耐えられるか、熱中症などが気になり、腰を下ろしてしまいます。あれこれ苦労しながら12時まで約2時間の作業が続けられました。それぞれが持ってきた手弁当を食べ昼休憩、教育棟でのひとは体力回復に役立ちました。ウグイスがさえずり、さわやかな風が吹き抜けます。本当に気持ちのいい時間が過ぎました。休憩とはこういうところであるものと、ぜいたくを味わいました。午後からは集めた小枝の切断とさらに集積に汗を流しました。1時間と予想しましたが2時間弱の仕事でした。16時には土嚢の運び出しの第2ラウンドが待っていますので、大慌てであと始末を行い、移動しました。播川さんから差し入れられたビワがとてもおいしく、のどを潤してくれました。

●24日 15時40分 土嚢運び 175袋土砂約3トン分 軽トラック4台で運搬

河川レンジャー養成講座が宇治川畔の京都大学防災研究センターで初日の講習会が行われています。約20名の参加のようでした。みなさんかなり熱心に取り組まれていました。午後に土嚢づくり体験で、講師から洪水発生時における防災の心得や講師の洪水体験が話され、土嚢づくりを行い堤防補強や漏水対策を学びます。この時間に製作した土嚢や残土の後始末を手伝って再利用を条件（農園の通路補修用）に譲り受けました。約3トンの土砂を4台の軽トラックに積み分けて農園に運び込みました。この積み重ねで通路の整備ができて軽トラックが中ほどまで進入が可能になりました。午前中の整理整頓作業でぐたぐたと疲れているところに重たい土嚢を車に積み上げ、残土を袋に詰めなおして約200袋を運び込みました。作業が終了は17時30頃でした。本当にお疲れ様でした。そしてさらに明日の朝市の準備で第3ラウンドの収穫と整理にも取り組んでいただきました。疲れているところにこの日は第3ラウンドの作業まで、本当に頑張ってくださいました。こうした苦労を重ねながら活動資金を捻出しています。

●25日 親子で遊ぼう学ぼう魚とり 降雨と増水で魚とりは中止

雨天にもかかわらずスタッフ13人が集合。雨が降り続いていますので、代わって水質調査（COD測定のパックテスト）を実践しました。木津川本川の水と水道水の2種類の水質調査を行いました。今年は魚とり時に「水質テストの体験」を行いますので、その指導が求められますので、手順や注意点ポイントを学びあいました。田中レンジャーから概要説明を行い、説明に基づいて実行しました。水温20度と設定して反応時間を5分と設定しました。試薬の空気抜きと、指導者の時計に基づいてテスト水の吸い込み、時間の経過とあわせて識別反応の測定、結果の集約を行い、結果判定まで進みました。最後に全員が指導者になるためにおさらいの発表を行って相互に学習しました。これで一応次回の魚とりやその他の場面でパックテストのガイドを果たせると確信しました。

●27日 京の七夕用の笹竹の納入を淀商店街振興組合へ3m60本を届けました

前日の26日七夕に使用する竹藪の下見点検を行い、作業の行いやすい場所を3か所確認しておきまし

た。27日は淀商店街振興組合からのリクエストにこたえるために、午前8時に草内倉庫前集合で、竹や笹の切り出し作業に出かけました。連日の作業となりましたが、7名も集まっていただきました。中には勤務明けで、交代時間が8時だったけれど勤務相手の方のご理解があって7時に交代ができて、駆けつけていただくなど、多くのご協理解が重なって、勢揃いとなりました。雨の心配もありましたが、何とか曇り空が続きました。明日は雨天ということで朝から湿気が多く、少しの作業で汗がばたばたと出る悪条件でした。指定の長さに調整し、10本を一束にくくりそれをブルーシートで包み上げ、軽トラックで持ち込みました。予定より20分早くに到着できました。大量の切り出しでしたが、人数が多く揃って手際よく準備が進み、納品も順調に終わり11時30分には草内倉庫に戻り、明日28日の協力をお願いして散会しました。

●28日 京の七夕 笹竹3mの納入を 吉祥院商店会へ

当初納品日が30日との約束でしたが、28日にとの京都商工会議所からの連絡で二日続きの作業となります。初日に比べて納品物は三分の一になるので、午前中は雨で、午後から曇りとの予報で、事務局会議を少し早めに終了し、正午過ぎに伐採すれば約束の時間に間に合わせることが可能と予想しています。二日連続の納品となりますが、皆さんのご協力をよろしくお願いします。27・28の両日とも雨天がかなり心配でしたが、いずれもうまく晴れ間で作業が進みました。

●この仕事の依頼を受けて、小さいころの七夕祭りに胸を膨らませたことを思い出しました

木津川へ行って笹を取ってきて、思い思いの紙細工や切り絵や折り紙などを作り楽しく飾り付け、玄関に取り付けたものでした。大変楽しいものでした。そして織姫や彦星の話を聞いて天の川を見つけたものです。そこには北斗七星の大きな星座を見つけ、一番星を見つけたものでした。先日蛍の夕べを取り組みました。ホタルが一杯とは言えないけれど目前を飛んでくれて「山がほたるになった」という子供の声にハッとしました。

笹竹を切るために木津川に行った時に現在の子どもたちはどうなっているのだろうと気になり、私の小さい頃を思い出しました。天の川、彦星 織姫 そして 蛍 梅雨 ナタネのしっかりした枯れ枝を竹の先に取り付けてホタルを取りに行ったことなどが思い出されました。そして夏には方々で夜店があり、浴衣を着て団扇をもって下駄で歩いたこと、魚釣りや魚とり友達と出かけたこと、地藏盆や花火大会が楽しみでした。七夕の笹の下で、床几に座って将棋をしたり見たり、夕涼みでスイカをいただいたこと、夕ご飯の後に沢山楽しいひと時がありました。そんな夏のことが思い出されました。

●オオムラサキ観察会 7月1日(土)

集合：午前10時 普賢寺小学校前 または里山農園 駐車場あり 参加費無料

講師 桜谷保之先生（前近畿大学教授） 京田辺市里山の大切な宝物です。

きれいに飛翔している姿をいっしょに見つけたいものです。